甲南大学の
すべてがわかる!

最新情報はココでチェック!

甲南大学の「今」をお届け!

受験生向け情報サイト

甲南 Ch.

今すぐ
チェック ▶



＼ 入試やキャンパス情報などの情報が満載! ／



POINT 1
入試のポイントを
わかりやすく解説



POINT 2
学部・学科の
学びがわかる



POINT 3
先輩たちのリアルな声を
チェックできる

学部学科の情報や動画もチェック!

学部の学びをくわしく知ろう

甲南大学 HP［文学部］



今すぐ
チェック ▶

動画で甲南大学を紹介

甲南大学 YouTubeチャンネル



公式チャンネルは
こちらから ▶

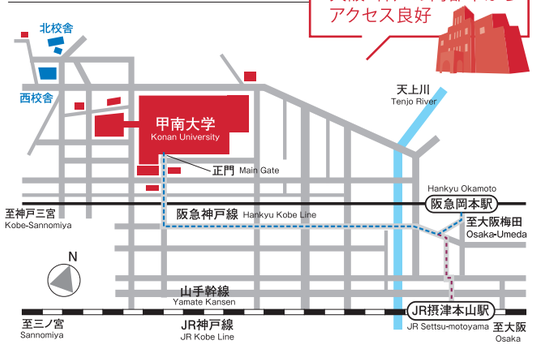
最新の情報は SNSでチェック!

甲南大学のリアルな
キャンパスライフをお届けします
Instagramはこちらから ▶

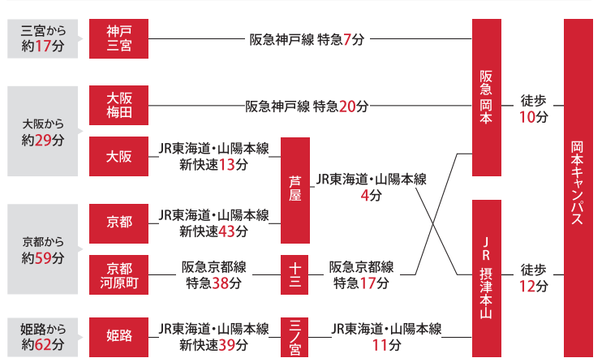
甲南大学の魅力やイベント情報を
公式キャラクター「なんぼーくん」
がつぶやきます
X（旧Twitter）はこちらから ▶

甲南大学を志望する受験生へ
大学や入試の情報を発信します
LINE登録はこちらから ▶

岡本キャンパス 周辺Map



主要駅から岡本キャンパスまでの所要時間



甲南大学 文学部 | 岡本キャンパス | 〒658-8501 兵庫県神戸市東灘区岡本8-9-1 文学部事務室
［TEL］078-435-2673（直通） ［FAX］078-435-2670

※本パンフレットに掲載している学年、所属等の情報はすべて取材時のものです。

KONAN INFINITY

甲南大学
2025

文学部

□ 日本語日本文学科 □ 英語英米文学科 □ 社会学科 □ 人間科学科 □ 歴史文化学科

甲南大学だから伸ばせる、無限の可能性。



CONTENTS

- 学部トピックス
- カリキュラム
- ゼミ・研究紹介
- 在学生インタビュー
- キャリアデータ

文学部

［日本語日本文学科］［英語英米文学科］
［社会学科］［人間科学科］［歴史文化学科］

ことばや文学、社会や歴史、心や芸術など人文学のさまざまな分野を5つの学科で学びます。
甲南大学ならではの学びで人間の知識や文化の根源を探究し、社会や世界への理解を深めます。



5学科の学び

社会や世界を理解するために人間の知識や文化の根源を探究していくのが、人文学(Humanities)という学問。
5つの学科で、さまざまな分野を学びます。

日本語 日本文学科 P.3
英語 英米文学科 P.5
社会学科 P.7
人間科学科 P.9
歴史文化学科 P.11

甲南大学ならではの、学びのポイント

学部TOPICS

彩り教育について詳しくはこちら▼

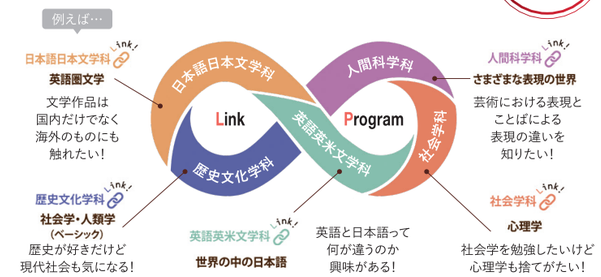
自分の目的に応じて選択できる甲南大学ならではの彩り豊かな教育プログラム、
「彩り教育」をもとに学びを展開しています。

TOPIC

01 リンク・プログラムで学べる、もう一つの専攻分野

彩り教育

自分が入学した学科の専門科目とは別に、文学部の他学科の単位を体系的に受講することで修了認定が受けられる、「リンク・プログラム」という新制度を採用しています。日本語や英語などのことばや文学、社会や歴史、心や芸術などの人文学のさまざまな分野を、日本語日本文学科、英語英米文学科、社会学科、人間科学科、歴史文化学科の5つの学科から、学科の枠を超えて学ぶことが可能です。他の学科の専門科目を学ぶ中で幅広い知識と実践力を養い、自分自身と社会、世界をつないで理解を深めることができます。



プログラム紹介

- 世界の中の日本語
- さまざまな表現の世界
- 英語圏文化
- 英語圏文学
- 英語学
- 社会学・人類学（ベーシック）
- 社会学・人類学（アドバンス）
- 哲学・倫理・公共
- 心理学
- 美術史・芸術学
- 芸術実践
- ヨーロッパ文化スタンダード
- 歴史文化学

TOPIC

02 学科の枠を超え、時代に求められている全人的な成長を促す「横断演習」

彩り教育

学科の垣根を越えて、5つの学科の学生が共に学ぶことができる「横断演習」という授業が用意されています。その年ごとに「映画で学ぶ移民」など授業テーマを決めて、ディスカッションや現地でのフィールドワーク、グループごとの発表や創作活動などに取り組みます。多角的な物のとらえ方に触れながら、異なる考え方を体感できます。専門の研究領域が異なる学生と互いに刺激し合いながら、自分の意見を他者に伝え、協働していく力を身につけていくことが可能です。

日本語日本文学科 ／ 英語英米文学科 ／ 社会学科 ／ 人間科学科 ／ 歴史文化学科 → 多様で柔軟な思考力・表現力を身につける



文学部

日本語日本文学科

日本語日本文学科では、日本語を学問として探求し、日本語で表現された文学を多面的かつ深く学びます。この2つの学びから、日本語の高度な理解力と表現力を磨き、日本の言語や文化を世界に発信する力を養います。

POINT 1 少人数授業で、楽しみながらアカデミックなスキルを培う

1年生の時は、「基礎演習」というゼミで、大学で必要となる基礎的な調査や研究の方法を修得します。2年生からは専門のゼミ（2年生の「演習Ⅰ」と3年生の「演習Ⅱ」）に分かれます。ゼミでの発表や討議を通じて、社会人として必要となる「企画力」「プレゼン能力」「協働する力」などが身につきます。4年生（「研究演習」）では集大成として卒業論文を完成させます。



POINT 2 ことばと表現のプロフェッショナルをめざす

ゼミを中核とした専門領域の学修を通じて、実社会で評価される表現と理解の力を鍛えます。卒業後は、日本語日本文学科で取得できる資格を生かし、中高の国語教員、外国人に日本語を教える日本語教員、図書館司書や司書教諭として活躍しています。



取得できる資格

- □ 中学校教諭一種免許（国語）
- □ 高等学校教諭一種免許（国語）
- □ 登録日本語教員

キャリアデータはP.17へ

4年間のカリキュラム

甲南大学ならではのカリキュラムで、日本語と　日本文学を多面的に理解し、世界へ発信する力を養う。

1年次	2年次	3年次	4年次
4年間の学びの基礎をつくる	日本語と日本文学を多角的に学ぶ	深めたい研究分野を模索	卒業研究で学びの成果をまとめる
日本語と日本文学への理解を深めるとともに、大学での調査・研究の方法を学びます。	ゼミに所属し、さまざまな歴史やアプローチから、日本語と日本文学を多角的に学びます。	専門的な学びを深めながら、自分が研究していきたい分野を模索・検討します。	これまで学んできた内容をもとに各自でテーマを決め、卒業研究に取り組みます。

		1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目		■ 基礎演習Ⅰ・Ⅱ ■ 日本文学概論Ⅰ・Ⅱ ■ 日本語学概論Ⅰ・Ⅱ（PICK UP）	■ 演習Ⅰa・Ⅰb	■ 演習Ⅱa・Ⅱb	■ 研究演習 ■ 卒業研究
基礎科目		□ 日本語表現法Ⅰ・Ⅱ □ 日本文学史 Ⅰa・Ⅰb・Ⅱa・Ⅱb	□ 漢文学Ⅰa・Ⅰb □ 漢文学Ⅱa・Ⅱb □ 日本語史Ⅰ・Ⅱ	□ 日本語文法論Ⅰ・Ⅱ	
日本語コース科目	日本語学科目	□ 言語学概論Ⅰ・Ⅱ □ マスコミ言語研究Ⅰ・Ⅱ	□ 日本語音声学Ⅰ・Ⅱ □ 日本語語彙論Ⅰ・Ⅱ □ 社会言語学Ⅰ・Ⅱ □ 現代日本語研究Ⅰ・Ⅱ	□ 日本語学特殊講義Ⅰ・Ⅱ □ 対照言語学Ⅰ・Ⅱ	
	日本語教育科目	□ 日本語教育概論Ⅰ・Ⅱ	□ 日本語教育研究Ⅰ・Ⅱ	□ 日本語教授法研究Ⅰ・Ⅱ □ 日本語教育特殊講義 □ 日本事情 □ 日本語教授法実習Ⅰ	□ 日本語教授法実習Ⅱ
日本文学コース科目	古典文学科目		□ 上代文学講読Ⅰ・Ⅱ □ 中古文学講読Ⅰ・Ⅱ □ 中世文学講読Ⅰ・Ⅱ □ 近世文学講読Ⅰ・Ⅱ	□ 上代文学研究 □ 中古文学研究 □ 中世文学研究 □ 近世文学研究	
	近現代文学科目	□ 近代文学講読Ⅰ・Ⅱ □ 現代文学講読Ⅰ・Ⅱ	□ 近代文学講読Ⅲ・Ⅳ □ 現代文学講読Ⅲ・Ⅳ	□ 近代文学研究 □ 現代文学研究	
	文学共通科目		□ 古典と現代Ⅰ・Ⅱ □ 文学と表現Ⅰ・Ⅱ □ 文学と風土Ⅰ・Ⅱ □ 比較文学特殊講義	□ 日本文学特殊講義Ⅰ・Ⅱ	
関連科目		□ IT応用 □ 阪神文化論 □ 横断演習Ⅰ・Ⅱ	□ 日本文化の諸相 □ こどもの文学・文化 □ 日本語表現研究Ⅰ・Ⅱ □ 書道 □ 民俗学の諸問題 □ 社会意識論 □ 多文化共生論 □ 情報社会論 □ 地域社会論 □ メディア文化論 □ NPO／NGO論 □ 日本の芸能 □ ことばの研究 □ メディア・リテラシー □ 関西のことばと文学 □ 英米文化探訪Ⅰ・Ⅱ □ 社会心理学 □ 文化人類学 □ 現代文化論 □ 地理学・民俗学資料研究Ⅰ・Ⅱ	□ メディア研究 □ 古文書学Ⅰ・Ⅱ □ 英米文化研究Ⅰ・Ⅱ □ コミュニケーション研究 □ 国語科教材研究 □ 国語教育研究	□ 演習Ⅲa・Ⅲb

■：必修科目

（2024年度参考）

! CHECK
少人数制の指導で、4年間の学びを支える、理解や表現の基礎的な力を身につけます。



! CHECK
樋口一葉の生涯と作品を時代背景を含めて学び、一人の作家の世界を総合的にとらえます。

! CHECK
台湾の東海大学で台湾在住の学習者に日本語を教える教壇実習を行います。



! CHECK
平安～鎌倉時代の絵巻の詞書と描かれた図像の関係を考え、製作過程について学びます。

ゼミナール（研究室）一覧

学科詳細はHPへ

教員	テーマ	教員	テーマ
廣川 晶輝 教授	『万葉集』の研究、和歌文学の研究 ［研究分野］『万葉集』を中心とした日本上代文学の研究	友田 義行 教授	20世紀短編小説の研究 ［研究分野］日本近現代文学、文学と映画の横断的研究、国語科教材研究
田中 貴子 教授	説話、御伽草子を読む ［研究分野］平安時代から室町時代にかけての散文学、中世仏教文学	野々口 ちとせ 准教授	外国語としての日本語教育 ［研究分野］日本語教育学、言語生態学
塚本 章子 教授	女性文学の研究、小説の注釈研究 ［研究分野］日本近代文学、樋口一葉を中心とする文学・思潮の研究	佐伯 暁子 教授	現代日本語の語彙研究 ［研究分野］日本語学、日本語文法の史的研究、現代日本語文法
田中 雅史 教授	現代日本文学と精神分析モデルの比較研究 ［研究分野］近代文学の迷宮的イメージと精神分析（対象関係論）の比較	西尾 純二 教授	日本語生活の多様性研究 ［研究分野］ことばやことば遣いの地域的、社会的、様式的な特徴形成についての研究

（2024年度）

授業PICK UP



日本語学概論Ⅰ・Ⅱ

現代日本語の音声と音韻・文法・文字と表記・方言と共通語など8分野について学び、日本語がどのような特徴をもつのかを考えます。授業は主に講義形式で進めますが、一部グループワークも実施。日本語の仕組みや働きについて基礎知識を修得することで、私たちがあたり前のように使っている日本語を客観的に分析する力を養成します。

日本語教員をめざすうえでも重要な学び。理解が深まるたびワクワク胸が躍ります

文学部 日本語日本文学科 1年次　山﨑 陽菜さん
大阪府立生野高校出身

自分を指すことば、「私が」と「私は」の使い方の違いは？普段、無意識に使っていることばも、説明を求められるとわからないことは多々あります。なぜ異なるのか、どんな規則性があるのかなど、日本語を細かく分析し、さまざまな視点から考える授業はとても面白いです。高校生のときから日本語教員になりたいと考えていた私にとっては、まさに重要な学びの一つ。これからも日本語にしっかりと向き合いながら、理解を深めていきたいです。



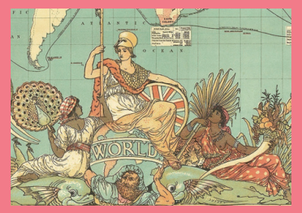
文学部

英語
英米文学科

世界の文化や歴史を理解することで身につく本物の語学力。4技能を総合した実践的な英語力を武器に、TOEICでの高得点をめざし、英語圏を中心にした国際社会の背景を探究します。英語英米文学科では、日々変化するグローバル社会で広く活躍できる人材を育てます。

POINT 1 4技能を総合した実践的な英語力養成

語学の4技能を、講読、イングリッシュ・フォーラム（ネイティブ講師による会話授業）、英作文などの英語授業で磨き、社会で武器になるTOEICでの高得点をめざします。



POINT 2 英語圏文化・英語圏文学・言語学の３つの専門分野

英語圏の「文化や歴史」、「文学」と「言語学」を広く学び、その中から自分が最も関心のある分野のセミナーを選択して課題を設定、卒業研究まで深化させていきます。



取得できる資格

- □ 中学校教諭一種免許（英語）
- □ 高等学校教諭一種免許（英語）

キャリアデータはP.17へ

4年間のカリキュラム

甲南大学ならではのカリキュラムで、英語を専門　的に学び、実践的なスキルを身につける。

	1年次	2年次	3年次	4年次
	英米文化・文学の基礎を学ぶ	英米文化・文学を多角的に学ぶ	深めたい研究分野を模索	卒業研究で学びの成果をまとめる
	英語圏の文化とことばについての基礎を学ぶとともに、英語の語学力を高めます。	多様な角度から、イギリス英語について学びます。とアメリカの文化・文学、	自分が研究していきたい分野を模索・検討し、留学にも挑戦します。	これまで学んできた内容をもとに各自でテーマを決め、卒業研究に取り組みます。
演習科目	■● 基礎演習Ⅰa・Ⅰb	■○ 基礎演習Ⅱa・Ⅱb	■△ セミナーⅠa・Ⅰb PICK UP	PICK UP ! ■△ セミナーⅡa・Ⅱb
英語力向上 海外留学・学内留学	● Japan in English Ⅰ・Ⅱ 留学のための英語集中プログラム College English: Reading and Writing, Listening, Speaking 中級英語: Presentation, Writing	○ 留学特別講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 留学のための英語集中プログラム 中級英語：Speaking, TOEFL, Global Topics Ⅰ	留学	△ English Studies Ⅰ～Ⅷ
英語力向上 英語のスキル	● ボキャブラリー・ビルディングⅠ・Ⅱ ●イングリッシュ・フォーラムⅠa・Ⅰb ●時事英語Ⅰ・Ⅱ ● 英作文Ⅰa・Ⅰb ●講読演習Ⅰa・Ⅰb ! CHECK 英語圏の文化・文学についてのリレー式講義で、学びの全体像を掴みます。	○ ワークショップⅠa・Ⅰb ○ イングリッシュ・フォーラムⅡa・Ⅱb ! CHECK アメリカの歴史・文化を事象を通して学び、アメリカの今を考えます。 ○ CALLⅠ・Ⅱ ○ 英作文Ⅱa・Ⅱb ○ 講読演習Ⅱa・Ⅱb	△ ワークショップ　Ⅱa・Ⅱb・Ⅲa・Ⅲb △ イングリッシュ・フォーラムⅢa・Ⅲb △ ビジネス・イングリッシュⅠ・Ⅱ △ 翻訳セミナーⅠ・Ⅱ △ 英作文Ⅲa・Ⅲb △ 講読演習Ⅲa・Ⅲb	■△ Qualifying Test 全員TOEIC 600点以上のレベルをめざす
専門教育 英語学	■● 英語学入門	○ 英語の文法　○ 英語のレキシコン ○ 英語の音声　○ 英語の獲得と理解 ○ 英語の意味　○ 英語学講座Ⅰ～Ⅳ ○ 英語の歴史	△ 英語学研究Ⅰ・Ⅱ	
専門教育 英・米・英語圏文化	● 英米文化探訪Ⅰ・Ⅱ	○ アメリカン・スタディーズⅠ・Ⅱ ○ ブリティッシュ・スタディーズⅠ・Ⅱ ○ 英語圏文化Ⅰ・Ⅱ ○ 西洋史概説Ⅰ・Ⅱ ○ 西洋史特論Ⅱ	△ 英米文化研究Ⅰ・Ⅱ ! CHECK 具体的な文学作品を取り上げて深く読みとり、さまざまな解釈を実践します。	■△ 卒業研究
専門教育 英・米・英語圏文学	! ■● 英米文化・文学入門 ● 文学探訪a・b	○ アメリカ文学思潮史Ⅰ・Ⅱ ○ イギリス文学思潮史Ⅰ・Ⅱ ○ 英語圏文学Ⅰ・Ⅱ ○ 文学思想史	! △ 英米文学研究Ⅰ・Ⅱ △ 比較文学特殊講義	
関連科目	● 学習・言語心理学 ●心理学統計法 ●横断演習Ⅰ・Ⅱ	● 西洋美術史 ● 比較文化論 ● 西洋史研究Ⅰ・Ⅱ ● 哲学入門 ● マンガ・アニメ史 ● 芸術表象論 ● 多文化共生論	● 歴史と思想 ● 融合フォーラム（ファンタジー） ● 融合フォーラム（文化と自然） ● 文学と表現Ⅰ・Ⅱ ● 日本語文法論Ⅰ・Ⅱ ● 日本語音声学Ⅰ・Ⅱ ● 自然言語処理	

■：必修科目　●：基礎科目　○：応用領域　△：発展研究

（2024年度参考）





ゼミナール（研究室）一覧

学科詳細はHPへ

教員	テーマ
井野瀬久美恵 教授	文化を中心に、イギリスの過去と現在を対話させる
	［研究分野］ヴィクトリア朝～第一次大戦の大英帝国の文化史
DUFFIELD Nigel G. 教授	第一言語習得と第二言語習得の違いを検証する
	［研究分野］言語と認知、統語論、言語相対論
中谷 健太郎 教授	言葉がどのような概念で構成されているかを検証する
	［研究分野］意味論、心理言語学
岩井 学 教授	ピーター・パン そして/あるいは大英帝国
	［研究分野］イギリスの文学と文化
杉浦 裕子 教授	シェイクスピアやその他の英国演劇を原文で味わう
	［研究分野］イギリス文学、シェイクスピアを中心としたエリザベス朝演劇
上林 朋広 講師	現代社会の成り立ちを歴史から考える
	［研究分野］アフリカ史
福島 彰利 教授	英語の音声を音声学、音韻論の両側面からどのように記述できるか
	［研究分野］英語音声学、韻文と散文のリズム、ニ次強勢の機能
秋元 孝文 教授	アメリカの現代小説や文化を通してアメリカ社会をとらえる
	［研究分野］現代アメリカ文学およびアメリカ文化
大谷 祐二 講師	20世紀初頭のモダニズム小説をジェンダー/セクシュアリティの観点から読む
	［研究分野］アメリカのモダニズム
MARTIN Andrew T. 教授	言語の音韻規則がどのように構成されているかを検討する
	［研究分野］音韻論、心理言語学
浜本 隆三 准教授	19世紀米国人作家マーク・トウェイン研究
	［研究分野］アメリカの文学と文化

（2024年度）

授業PICK UP



セミナーⅠb・Ⅱb（合同ゼミ）

井野瀬ゼミでは、「大英帝国」「イギリス」という歴史的時空間に関するテーマを学生自身が自由に選択。3・4年次の2年間で、その課題・問題を議論しながら研究を深め、卒業論文に仕上げていきます。毎年12月には経済学部との合同ゼミを開催。通常とは異なる視点からの質疑応答は、柔軟で新しい視野の獲得にもつながっています。

総合大学ならではの特性を生かせる「合同ゼミ」で、視野を柔軟に広げ、コミュニケーション能力をアップ!

文学部 英語英米文学科 4年次　泉 さくらさん
宮城県・尚絅学院高校出身

私の研究テーマは「香港の学生問題」。経済学部との合同ゼミでは、イギリスから中国に返還された香港で、学生の言論や政治活動の自由などがどんどん奪われている状況について発表しました。数字やグラフを論拠にする経済学部生の手法や、文学部の学生とは異なる視点からの意見は、とても新鮮な刺激に！問題の本質を見極めたアプローチの大切さや議論の深め方、論理的な伝え方なども、井野瀬先生の厳しい指導のおかげで磨くことができたと感じています。



文学部

社会学科

社会学科のカリキュラムの特徴は、5つの研究領域（「ライフスタイルと社会」「文化と共生」「サステナビリティと地域」「組織とネットワーク」「メディアコミュニケーションと表現」）によって社会学・人類学が対象とする多様な分野を体系的に網羅し、基礎・応用・発展という段階的学習をふまえながら柔軟に履修選択できるところにあります。

POINT 1 「社会を読み解き、現場で生かす」リサーチリテラシーを身につける

知識の習得にとどまることなく、アンケート・インタビュー・観察など実践に基づく体験的学習とリサーチによって得た成果の発信に力点をおき、「現場で生かす」リサーチリテラシーを身につけます。



POINT 2 少人数のゼミを中心とした顔の見える学びの環境

人数が10人程度のゼミナールに2年次から所属し、グループ調査や卒業論文に向けた個人研究を進める中で、自主性と創造性、さらに他者と協働する力が身につきます。



取得できる資格

- □ 中学校教諭一種免許（社会）
- □ 高等学校教諭一種免許（公民）
- □ 社会調査士

キャリアデータはP.17へ

4年間のカリキュラム

甲南大学ならではのカリキュラムで、調査力・研究　力・実践力を身につける。

1年次	2年次	3年次	4年次
さまざまな調査手法を学ぶ	多様な社会学に触れ、視野を広げる	多様なフィールドワークに挑戦	卒業研究で学びの成果をまとめる
文献の読み方などの大学での学び方と、社会研究に必要な調査手法を学びます。	さまざまな角度から自らの視野を広げま　社会について学び、す。	専門的な学びを深めながら、自分が研究したい分野やテーマを模索・検討します。	これまで学んできた内容をもとに各自でテーマを決め、卒業研究に取り組みます。

社会調査士関連科目

- ● 社会調査法
- ○ フィールドワーク研究
- ○ 社会統計学
- ○ 計量社会学
- △ 社会調査実践研究
- △ 量的データ解析

実習・演習科目

- ■ 研究法入門演習
- ■ 社会調査基礎演習
- ■ 共通演習
- ■ ゼミナール１
- ■ ゼミナール２
- ■ ゼミナール3
- ■ ゼミナール4
- ! ■ 卒業研究

基本科目・応用領域・発展研究

- ● 家族社会学
- ● 社会人口論
- ● 文化社会学
- ● 公共社会学
- ● 社会学概論
- ●▲ 阪神文化論
- ● 都市社会学
- ● 文化人類学
- ● 多文化共生論
- ● NPO／NGO論
- ● 社会心理学
- ● 社会意識論
- ● メディア研究
- ● コミュニケーション研究

! CHECK
ファッション・メイクの変化を知り、美しさ・心地よさの社会的仕組みを模索します。

! CHECK
編集ソフトを使って自分の物語を動画にすることで、自分の内面を掘り下げ他者に伝えます。



ライフスタイルと社会	○ 現代家族論 ○ ライフコース論 ○ 生活福祉論	○ 社会階層論 ○▲ 労働経済Ⅰ・Ⅱ	! △ 発展研究B（ライフスタイルと社会Ⅰ・Ⅱ）
文化と共生	○ 比較文化論 ○ 現代文化論 ○ 社会人類学	○ ジェンダー／セクシュアリティ論 ○▲ 融合フォーラム（ジェンダー） ○▲ 現代思想	! △ 発展研究C（文化と共生Ⅰ・Ⅱ） PICK UP
サステナビリティと地域	○ サステナビリティ論 ○ 市民社会論 ○ 環境社会論	○ 地域社会論 ○▲ 観光文明学Ⅰ・Ⅱ	! △ 発展研究A（社会理論の可能性） ! △ 発展研究D（サステナビリティと地域Ⅰ・Ⅱ）
組織とネットワーク	○ ソーシャル・キャピタル論 ○ 社会ネットワーク論 ○ 集団組織論	○ 社会運動論 ○▲ 社会・集団・家族心理学 ○▲ 教育・学校心理学	! △ 発展研究E（組織とネットワークⅠ・Ⅱ）
メディアコミュニケーションと表現	○ メディア文化論 ○ 映像文化論 ○ 創作過程論 !	○ 情報社会論 ○▲ 芸術社会史 ○▲ サウンドスケープ研究	! △ 発展研究F（メディアコミュニケーションと表現Ⅰ・Ⅱ）

! CHECK
教員の専門分野の最先端の内容や方法論を、学生自身が実践的に学びます。

! CHECK
学びと研究の集大成として、各自のテーマについて、研究成果を卒業論文にまとめます。



関連科目

- ◎▲ 横断演習Ⅰ・Ⅱ
- ◎▲ IT応用
- ◎▲ 政治学入門
- ◎▲ 日本史概説Ⅰ・Ⅱ
- ◎▲ アジア史概説Ⅰ・Ⅱ
- ◎▲ 西洋史概説Ⅰ・Ⅱ
- ◎▲ 日本史研究Ⅰ・Ⅱ
- ◎▲ アジア史研究Ⅰ・Ⅱ
- ◎▲ 西洋史研究Ⅰ・Ⅱ
- ◎▲ 人文地理Ⅰ・Ⅱ
- ◎▲ 法律学概論
- ◎▲ 政治学原論
- ◎▲ 地誌Ⅰ・Ⅱ
- ◎▲ 民俗学の諸問題
- ◎▲ 自然地理学
- ◎▲ 関西のことばと文学

■：必修科目　●：基礎科目　○：応用領域　△：発展研究　◎：社会学科専門教育科目　▲：他学科・他学部開講科目（応用領域の他学科・他学部開講科目のうち「社会・集団・家族心理学」「教育・学校心理学」「サウンドスケープ研究」「労働経済Ⅰ」以外は3年次配当科目）

（2024年度参考）

ゼミナール（研究室）一覧

学科詳細はHPへ

教員	テーマ	教員	テーマ
西川 麦子 教授	日常生活を捉え直し、ローカルに動き、グローバルに考え、創造的につなぐ ［研究分野］文化人類学、コミュニティメディア	中里 英樹 教授	ジェンダー論および人口学をふまえて、日本と世界における個人・家族と働き方を考える ［研究分野］家族・人口・働き方の過去・現在・未来
田野 大輔 教授	現代社会におけるメディアと文化にかかわる問題を、さまざまな資料と調査を通して考える ［研究分野］歴史社会学・社会意識論、とくにナチスの大衆宣伝の研究	星 敦士 教授	個人化する社会のなかで人々のつながりがもつ「支える力」について考える ［研究分野］計量社会学、社会ネットワーク研究
松川 恭子 教授	異文化理解、自文化理解について、様々なメディアを活用しながら考える ［研究分野］文化人類学、南アジア地域研究	栗田 宣義 教授	ファッション、メイク、ポップカルチャーを社会学的に考える ［研究分野］文化社会学、社会運動論、理論社会学
帯谷 博明 教授	地域の資源・環境をどのように保全・活用していくのか、フィールドワークと事例を元に考える ［研究分野］環境社会学、地域社会学、市民参加論	阿部 真大 教授	戦後社会のゆらぎの中で、労働、文化、家族の変容を考える ［研究分野］労働社会学、家族社会学、社会変動論
関 めぐみ 准教授	マイノリティ（社会的少数者）の人権問題について考える ［研究分野］ジェンダーとセクシュアリティの社会学、スポーツ社会学	辻井 敦大 講師	都市空間の成り立ちをモノと社会の相互作用から考える ［研究分野］都市社会学、宗教社会学、人間-動物関係論

（2024年度）

授業PICK UP



発展研究C（文化と共生Ⅱ）

第二次世界大戦中の日本で、人々はどのような生活を送っていたのか？ そんな疑問を追求すべく学生自身が興味のあるテーマを設定し、グループで調査・発表を行います。旅行、ファッション、結婚、スポーツ、職場など多彩な角度から戦時期への理解を深めつつ、論文・レポート執筆に生かせる実践的なスキルとジェネリックな思考力を養える授業です。

戦時期への理解を深めるとともに、新たな視野と文章表現力が成長！ 卒業論文への自信も深まりました

文学部 社会学科 3年次　福本 茉由さん
兵庫県立星陵高校出身

戦争について考える貴重な機会だと考え、この授業を選択しました。戦時期のグラフ誌「写真週報」から知る当時の暮らしはとても興味深く、私は戦時期の「貯蓄」をテーマにレポートを作成。積極的に情報を集める中で、女性と戦争のリアルなかかわりも理解でき、興味のあったジェンダーに意識もより高まりました。また、発表内容や執筆の方法についても先生が丁寧に指摘をくださり、少人数制の有難さを実感！ 新たな視野や表現力が成長したことで、卒業論文に取り組む自信が深まった気がします。



文学部

人間科学科

心理学、哲学、芸術学を関連づけながら、理論と実践の両面から「人間とは何か」を探究する学科です。3つの分野をバランスよく学ぶことも、いずれかに重点を置いて学ぶこともできます。中学（社会）・高校（地歴・公民）の教員免許、公認心理師や博物館学芸員の資格取得をめざすこともできます。

POINT 1 少人数でのグループワーク

少人数でグループワークを行う授業が多くあります。同級生や先輩・後輩と議論を重ねることで、社会の問題や人間の心理について深く考える力、自分の考えを人に伝える力が身につきます。



POINT 2 実地での実践的な学び

教育現場や企業、博物館や地域のイベントなど、さまざまな現場に実際に足を運び、社会の多様な問題を体験的に学ぶことができる授業が充実しています。



＊芦屋市立美術博物館にて

取得できる資格

- □ 中学校教諭一種免許（社会）
- □ 高等学校教諭一種免許（地理歴史／公民）
- □ 博物館学芸員
- □ 認定心理士
- □ 認定心理士（心理調査）

※公認心理師資格については大学HPを参照してください。

キャリアデータはP.18へ

4年間のカリキュラム

甲南大学ならではの体験的学習と多彩な資格に　対応するカリキュラムで、将来の道を広げる。

	1年次 心理学・芸術学・哲学の基礎を理解する	2年次 各分野の理解を深め、より広く人間を知る	3年次 自ら定めた研究テーマを探求	4年次 卒業研究で学びの成果をまとめる
	心理学、芸術学、哲学から人間と心の動きにアプローチし、学びの基礎を固めます。	多彩な科目の学びか　ら人間理解の視野を広げ、専門性を高めます。	専門的な学びを深めながら、自分が決めた分野でテーマを絞って調査・研究を進めます。	これまで学んできた内容をもとに、先生の指導を受けながら卒業研究に取り組みます。
分野共通	■ 人間科学入門 ■ 人間科学基礎演習Ⅰ	■ 人間科学基礎演習Ⅱ・Ⅲ	■ 演習Ⅰa・Ⅰb □ 演習Ⅲa・Ⅲb	■ 演習Ⅱa・Ⅱb ■ 卒業研究
心理学分野	● 学習・言語心理学　□ 心理学実験実習 ● 心理学概論　□ 心理学統計法 ● こころの科学　□ 発達臨床心理学 ● 発達心理学 ★ 融合フォーラム（死生学）	★ トラウマ学 ★ 心理学と哲学 ★ 心理学と芸術 ★ 融合フォーラム（ジェンダー） ★ 融合フォーラム（文化と自然）	□ 心理的アセスメント　□ 臨床心理学概論 □ 教育・学校心理学　□ 心理学研究法 □ 精神疾患とその治療　□ 心理検査法 □ 神経・生理心理学　□ 力動的心理学 □ 社会・集団・家族心理学　□ 心理療法 □ 心理調査計画法 ● 心理学史Ⅰ・Ⅱ □ 健康・医療心理学 □ 知覚・認知心理学 □ 心理尺度構成法実習 □ 心理地域援助 ★ 防災心理学	★ 芸術療法 ★ 融合フォーラム（ファンタジー） □ 欧文講読Ⅰ　□ 欧文講読Ⅲ □ 欧文講読Ⅱ　□ 欧文講読Ⅳ
哲学分野	● 哲学入門 ● 応用倫理学 ● 倫理学基礎論 ★ 西洋人間科学思想入門Ⅰ ★ 西洋人間科学思想入門Ⅱ ★ 西洋古典文化論	● 欧文講読基礎Ⅰ・Ⅱ ★ 環境学入門 ★ 身体論	● 平和学　□ 西洋史概説Ⅰ・Ⅱ □ メディア哲学　□ 現代思想 □ 日本哲学史　□ 宗教思想史 □ ヒューマンライツ　□ 環境学 □ 哲学思想史 □ 人間環境論Ⅰ・Ⅱ □ 倫理思想史 □ 比較思想史	
芸術学分野	● 文学思想史　□ サウンドスケープ研究 ● 日本美術史　□ マンガ・アニメ史 ● 西洋美術史　□ 視覚メディア論 ★ アート・ワークショップ入門	● 芸術社会史　□ モダンアート研究 □ サブカルチャー研究　□ 映像表現研究 □ アート・ワークショップ実践　□ 芸術表象論 □ 身体表現研究　□ 現代芸術ワークショップ □ 現代芸術研究 □ 言語表現論 □ デザイン・ワークショップ入門 □ デザイン・ワークショップ実践	
関連科目	・横断演習Ⅰ・Ⅱ	・現代史Ⅰ・Ⅱ ・日本文学史Ⅱa・Ⅱb ・地域社会論 ・社会心理学 ・社会意識論 ・NPO／NGO論 ・メディア文化論	・比較文学特殊講義 ・ソーシャル・キャピタル論 ・西洋史研究Ⅰ・Ⅱ ・アメリカ文学思潮史Ⅰ・Ⅱ ・イギリス文学思潮史Ⅰ・Ⅱ	
資格科目	・博物館教育論　・生涯学習概論 ・政治学入門　・IT応用 ・考古学Ⅰ・Ⅱ ・博物館概論	・民俗学の諸問題 ・公共社会学 ・社会学概論 ・文化人類学 ・多文化共生論	・日本史概説Ⅰ・Ⅱ　・自然地理学　・環境生物学 ・アジア史概説Ⅰ・Ⅱ　・人文地理Ⅰ・Ⅱ　・生態学 ・メディア研究　・法律学概論　・博物館経営論 ・コミュニケーション研究　・政治学原論　・博物館資料論 ・地誌Ⅰ・Ⅱ　・歴史と美術　・博物館実習Ⅰ ・博物館展示論 ・博物館資料保存論 ・博物館情報・メディア論 ・博物館実習Ⅱ	・博物館実習Ⅲ

■：必修科目　●：基礎科目　★：融合科目　□：展開科目　ブルー文字：公認心理師科目　：分野融合領域

（2024年度参考）

! CHECK
災害時の心理学的支援などから、ストレスの心身への影響や対処法について学びます。

! CHECK
文学作品や映画などを題材に、多角的な視点からファンタジーの本質を学びます。



! CHECK
生活の中からアートを見つけてレポートしたり、アートを使った体験を共有します。



! CHECK
歴史や映像分析、映画学の観点から、映画作品を考察・論述する手法を学びます。

ゼミナール（研究室）一覧

学科詳細はHPへ

教員	テーマ	教員	テーマ
池上 知子 特任教授	対人関係や集団行動の背景にある心理について学び研究しながら、社会と個人のかかわりについて考えていく。 ［研究分野］社会心理学、社会的認知と社会的アイデンティティ、偏見と差別	大澤 香織 教授	認知行動療法の理論と発想に基づいて、心身の健康に関する諸問題の理解と援助について研究する。 ［研究分野］臨床心理学、健康・医療心理学、特に認知行動療法
大西 彩子 教授	児童期・青年期の心の問題について、先行研究を調べながら考えていく。 ［研究分野］臨床心理学、社会心理学、教育心理学	川田 都樹子 教授	現代の芸術や文化を体験的に学びながら、各自がテーマを決めて研究発表し、全員でディスカッションする。 ［研究分野］近・現代の芸術・文化論
北川 恵 教授	親子関係と人格や心の健康との関連について考えたり、親子関係支援について学ぶ。 ［研究分野］臨床心理学、人格発達理論、親子関係の理解と支援	西 欣也 教授	芸術論、現代文化論、哲学思想の領域からさまざまな問題を取り上げ、価値や現実感覚とその歴史的社会的条件との関係を論じる。 ［研究分野］美学・芸術学、哲学思想史
西尾 千尋 講師	子どもや大人の日常の行動の発達プロセスについて、身体と環境の関係に焦点を当てて理解する。 ［研究分野］発達心理学、認知科学、生態心理学	野崎 優樹 准教授	「感情知性」をはじめとする、感情と対人能力の個人差および認知過程を、実証研究を通じて検討する。 ［研究分野］人格心理学、教育心理学、社会心理学
服部 正 教授	芸術とその隣接領域（福祉、教育、メディアなど）の関係を探ることで、表現行為の芸術的/社会的意味を考察する。 ［研究分野］美術史、芸術学、芸術と福祉	福井 義一 教授	トラウマの影響とトラウマからの回復について科学的心理学の研究法を用いて検討する。 ［研究分野］臨床心理学、身体志向のトラウマ・ケア
吉川 孝 教授	哲学の文献を精読しながら、芸術作品も手がかりに、現代社会の問題について考察する。 ［研究分野］哲学、倫理学	ファヨル 入江 容子 講師	主にフランス現代哲学の文献読解を通じ「他者」存在について人文知の視座から考察する。 ［研究分野］フランス現代哲学、女性・ジェンダー思想史

（2024年度）

授業PICK UP



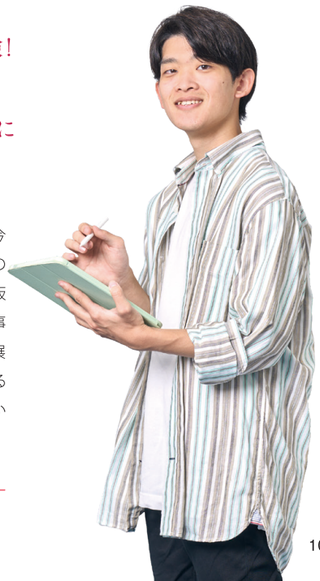
博物館実習Ⅰ

博物館学芸員養成課程の必修科目。学内の展示施設（ギャルリー・パンセ）での展示実習を行う授業です。少人数のワークショップで、学生たち自身が展覧会のテーマを決めて、展示作品の選定、展示デザインや展示プランまで立案。さらに広報活動や実際の作品展示、期間中の運営まで、展覧会にかかわるすべてを体験学習します。

展覧会にかかわる業務をすべて体験！仲間と一丸となって取り組んだひと夏の経験はかけがえのない記憶に

文学部 人間科学科 3年次　伊藤 舜介さん
兵庫県・甲南高校出身

2年次に履修した博物館実習Ⅰ。仲間と話し合って決めた今回の展覧会タイトルは「複製画によるどうぶつ展」。作品の選定や配置順などを決めたあとは、作品を額装したり、看板類を作ったり、寸法を測って釘を打ったり。真夏の大工仕事は想像以上に大変でした。ポスターやチラシの制作、作品展示や運営などにもすべて携わり、好評のうちに会期を終えることができました。展覧会の成功に向けて全員が同じ思いでがんばった、この一体感は今も強く印象に残っています。



文学部

歴史文化学科

歴史学・地理学・民俗学の研究手法を駆使し、史料・資料の読み解きとフィールドワークを通じて日本と世界の歴史文化を横断的に探究します。学生は日本史・アジア史・西洋史・地理学・民俗学にわたる幅広い視野を身につけながら、各自の関心に沿ったテーマを掘り下げ、専門的な学びを追究していきます。



POINT 1 鋭い観察眼を養い、知的探究活動を実践する少人数ゼミ

「演習」では、少人数のゼミ形式で、卒論執筆につながるテーマの研究を進めていきます。史料・資料の扱いを通じて「分析力」「文章力」「情報処理力」を身につけるだけではなく、ゼミでの議論を通じて「他者の声を聞き、判断する力」「他者を説得する力」など「コミュニケーション能力」や「共感する力」も身につけることができます。これらのスキルは社会に出てからの基本的な素養にもなります。

POINT 2 専門教育に根差した、「教員養成課程」「博物館学芸員養成課程」

中学・高校の教員資格と博物館学芸員資格の取得が可能です。学科での専門的な学びをベースとして、各分野で実戦力を備えた人物を輩出しています。



取得できる資格

- □ 中学校教諭一種免許（社会）
- □ 高等学校教諭一種免許（地理歴史）
- □ 博物館学芸員

キャリアデータはP.18へ

4年間のカリキュラム

甲南大学ならではのカリキュラムで、日本史・東洋　史・西洋史・地理学・民俗学を幅広く学ぶ。

	1年次 歴史・文化の基礎を学ぶ	2年次 多様な観点　から歴史・文化を見つめる	3年次 史料・資料と現場から歴史を紐解く	4年次 卒業論文で学びの成果をまとめる
	4年間の学びの礎となる、日本・西洋・東洋の歴史や文化の全体像を学びます。	史料・資料を読み解きなが　ら人間と社会について広く学　び、専門性を高めます。	専門の議論を学びながら、自分が研究したい分野やテーマを模索・検討します。	これまで学んできた内容をもとに各自でテーマを決め、卒業論文に取り組みます。
演習科目	■基礎演習Ⅰ・Ⅱ	■演習Ⅰ・Ⅱ	■演習Ⅲ・Ⅳ	
実習系科目	■日本学 ！ ・阪神文化論	・古文書学Ⅰ・Ⅱ ・地理と情報Ⅰ・Ⅱ ！・地理学・民俗学資料研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	！・アジア史史料研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ ！・西洋史史料研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ ！・日本史史料研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	
専門科目 日本史学	●日本史概説Ⅰ・Ⅱ ・現代史Ⅰ	・考古学Ⅰ・Ⅱ ・歴史と美術 ・社会意識論 ・都市空間論	●日本史研究Ⅰ・Ⅱ	・芸術表象論 ・西洋美術史 ・日本美術史 ・映像文化論 ・ブリティッシュ・スタディーズⅠ・Ⅱ ・アメリカン・スタディーズⅠ・Ⅱ ・地域社会論 ・現代文化論 ・歴史と自然 ・歴史と思想 ・文化交流史 ・技術と文化	●日本史特論Ⅰ・Ⅱ ・歴史文化特殊講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
専門科目 西洋史学	●西洋史概説Ⅰ・Ⅱ ・現代史Ⅱ	！CHECK それぞれの分野で、史料・資料に何が書かれているか、何を読み取れるかを学びます。	●西洋史研究Ⅰ・Ⅱ		●西洋史特論Ⅰ・Ⅱ ！
専門科目 東洋史学	●アジア史概説Ⅰ・Ⅱ ・現代史Ⅲ		●アジア史研究Ⅰ・Ⅱ		●アジア史特論Ⅰ・Ⅱ
専門科目 地理学	●地理学の諸問題Ⅰ・Ⅱ ・自然地理学		●人文地理Ⅰ・Ⅱ ●地誌Ⅰ・Ⅱ		●文化地理学 ・実践地域学
専門科目 民俗学	●民俗学の諸問題		●民俗文化研究Ⅰ・Ⅱ		・観光文明学Ⅰ・Ⅱ
関連科目/学科横断科目（自由選択科目）	・博物館概論　・多文化共生論　・政治学入門 ・博物館教育論　・哲学入門　・横断演習Ⅰ・Ⅱ ・生涯学習概論　・倫理学基礎論 ・文化人類学　・応用倫理学	・博物館経営論　・社会学概論　・日本哲学史 ・博物館資料論　・社会調査法　・法律学概論 ・博物館実習Ⅰ　・フィールドワーク研究　・政治学原論 ・公共社会学　・宗教思想史	PICK UP ・博物館実習Ⅱ ・博物館展示論 ・博物館資料保存論 ・博物館情報・メディア論	・博物館実習Ⅲ ！

■：必修科目　●：基本科目

！CHECK 歴史学・地理学・民俗学への導入として、学科の全教員がリレー式で行う講義です。

！CHECK 社会史・文化史など歴史学の新しい手法を、専門的な議論に踏み込んで学びます。



！CHECK 博物館の現場に出て、学芸員のもとで博物館における実務について学びます。

■卒業研究

ゼミナール（研究室）一覧

学科詳細はHPへ

教員	テーマ	教員	テーマ
佐藤 泰弘 教授	日本の古代史・中世史	東谷 智 教授	日本の近世・近代における国家・社会・経済・文化
	［研究分野］平安時代の貴族社会と都鄙関係		［研究分野］江戸時代の社会とその仕組み、史料の整理・調査論
図師 宣忠 教授	西洋の古代・中世・近世の歴史と文化	髙田 実 教授	ヨーロッパ近現代の社会と国家
	［研究分野］ヨーロッパ中世史、キリスト教の異端・異端審問と社会		［研究分野］西洋近現代史、イギリス福祉史
鳴海 邦匡 教授	さまざまな時代の人と環境(地域)の関わりを考える	出口 晶子 教授	日本および周辺アジアの民俗と地域文化
	［研究分野］歴史地理学、日本の地図史と景観史		［研究分野］民俗・地理学、民俗文化財、水辺の暮らしの民俗と文化観光
中辻 享 教授	日本および東南アジアの地誌	中町 信孝 教授	イスラーム地域の歴史と文化
	［研究分野］人文地理学、日本・東南アジアの農村の暮らしと変化		［研究分野］イスラーム中世史、アラブ大衆文化
新見 まどか 講師	ユーラシア東部の歴史と文化		
	［研究分野］中国史、唐・五代期の政治・軍事・国際関係史		

（2024年度）

授業PICK UP



博物館実習Ⅱ（集中講義）

学芸員養成課程の必修授業の一つで、博物館での実務について理解を深めるとともに、課題を発見して提案する力と多角的な視点の習得を目的としています。集中講義では実際の博物館に3日間赴き、観察して理解を深め、少人数のワークショップで展示や広報などのプランを立案、発表します。また実際の展示やポスター・教育キットの作成なども行う場合があります。

UCCコーヒー博物館を舞台に 実際の学芸員の仕事を模擬体験 博物館業務の心構えを学ぶ

文学部 歴史文化学科 3年次　山根 凛さん
山梨県・日本航空高校出身

私は幼いころ、親の仕事でアフリカのタンザニアに滞在した経験から、異国の文化や背景に興味をもつようになり、本学部で学んでいます。博物館実習は六甲アイランドのUCCコーヒー博物館を貸し切って行うユニークな授業です。班ごとに「コーヒーと自然」などのテーマを決め、展示の解説を考えての発表を通じて、展示物をよく知ることの重要性や、来館者の興味を引く解説のしかたなど大切な心構えを学ぶことができました。学芸員をめざす私にとってこの授業はとても興味深く、実際の博物館の仕事を理解する助けとなりました。



甲南大学だからできる、深い学び

［ゼミ・研究紹介］

さまざまな角度から人間の知識や文化の根源を探究する文学部では、多様で個性的な研究が行われています。

日本語日本文学科



田中 雅史教授

文学とナルシシズム

ナルシシズム（自己愛）の心理学と文学研究をつなげる

村上春樹や、小野不由美の〈十二国記〉シリーズのような現代の作品を、幼児期の精神分析の心のモデルや、アニメ・漫画などと比較して研究しています。ナルシシズム（自己愛）は、現代社会の中で広く見られる問題です。若い世代がとらわれやすい、SNSでの承認欲求などもナルシシズムの一種だといえるでしょう。ゼミでの研究を通してそうした現代社会の心理的・社会的な問題を考え、理解していきます。文学作品を心理学や漫画やアニメなどの他のジャンルと比較して、自分が面白いと思う作品について発表し、意見交換していきましょう。

POINT

- 心理学やアニメ・漫画などと比較して、文学作品を研究します
- 作品を通して、現代社会の心理的・社会的な問題への理解を深めます

MESSAGE

若いうちに、自分が美しいと感じるいろいろな作品に触れて心を豊かにすることは、大きな財産になります。さまざまな作品に向き合い、理解を深めていきましょう。

岩井 学教授

英語圏文学作品の分析

イギリスを中心とした英語圏の文学作品を分析・議論

『ハリー・ポッター』、『ドラキュラ』、『ピーター・パン』といった良く知られた作品から、まだ翻訳のない新しい作品まで、イギリスを中心とした英語圏の文学作品を取り上げて、さまざまな角度から分析・議論します。県内外の他大学のゼミとの合同発表会や交流会も開催しています。取り上げる作品は、ただ物語を楽しむだけでも十分に魅力的です。しかしそれだけに留まらず、文学テクストへのアカデミックなアプローチを通して、作品の文化的背景や描かれている世界の奥から見えてくる思想などを分析し、さらに深い面白さを追求していきます。

MESSAGE

アカデミックなアプローチのために学問として文学をとらえ、時代背景を学び、資料に基づいて作品を読み進めていきましょう。
Join us!

英語英米文学科



POINT

- 誰もが知っている有名作品から翻訳されていないものまで、英語圏の文学作品に触れることができます
- 文学作品へのさまざまなアプローチを学び、実践することでアカデミックな分析や議論の面白さを体感できます

社会学科



POINT

- 推し活という「集合的沸騰」のメカニズムを、さまざまな角度から分析します
- 推し活の、社会の中でのプラス・マイナスの作用や機能を明らかにしていきます

阿部 真大教授

集合的沸騰としての「推し活」研究

さまざまな角度から「推し活」のメカニズムを調査・分析

「推し活」について、推し活と臨場性、推し活とモノ、推し活と生活といったテーマを掲げて調査・研究しています。なぜファンは推しに会いに行くのか、なぜファンはファンに会いに行くのかを分析したり、ファンにとって推しグッズとは何なのか、推しグッズで何を表現するのかといった、モノと思い出や自己表現のかかわりを調べたり、推し活はファンにどのような力を与えるのか、なぜ推し活ではお金が溶けていくのかなどについて、それぞれに問いを立てながら、研究を進めています。推し活という「集合的沸騰」のメカニズムについて知ることで、社会の中におけるその機能を明らかにしていきます。

MESSAGE

教科書には書いていない「問い」と「答え」を求めて現場で格闘する、「知の技法」を身につけていきましょう。

北川 恵教授

親子関係支援活動への参加

親子関係における安心感の重要性の「気づき」を核にした親子関係支援

心の発達における親子関係の重要性について、また、よりよい親子関係を育むための心理学的支援について研究しています。子どもが親から安全と安心を得ることの大切さを親にわかりやすく伝えることは、大きな親子関係の支援になります。アメリカで行われてきたこの手法を日本に導入し、学生にも支援活動にかかわってもらっています。自分が親になるまで子どもとかかわる経験が無い、ということも親になってのとまどいにつながることがあります。大学生のみなさんが、乳幼児や子育て中の親世代と交流する機会をもてることも、大切だと感じています。

MESSAGE

人間科学科では、心理学と合わせて哲学や芸術学も学べます。人の心を理解し支えるために、角度を変えた視点を育て、磨いていきましょう。

人間科学科



POINT

- 子どもが親から感じる「安心感」の重要性を伝え、親子関係の支援を実践します
- 乳幼児や子育て中の親世代との交流を通して、視野と知見を広げることができます

歴史文化学科



POINT

- 江戸時代に書かれた史料から、その時代の人々と文化活動をリアルに解明します
- 数多くの史料・資料から必要なものを選び出したり、徹底した分析から物事を説明する力を養います

東谷 智教授

近世・近現代の社会と文化

江戸時代の史料から、そこに生きた人々の声を拾い上げる

江戸時代に書かれた史料から、その時代に生きた人々の声を聞き、社会の仕組みや衣食住などの人々の生活、人々の文化活動などのあらゆる事柄を解明していきます。そのためには現代の私たちが、江戸時代の人々の感覚や考え方にできるだけ近づくことが必要です。当時の人々が手に取った浮世絵などの絵画、旅行ガイドブックや小説などの書籍、大量に販売されていた地図など、あらゆるものを参考にし、歴史の現場でフィールドワークを行いながら理解を深めます。

MESSAGE

史料・資料を読み取りフィールドワークを重ねて、過去という異文化に触れ、多面的なものの見方を身につけていきましょう。

甲南大学だからできた私たちの無限大

My KONAN Style

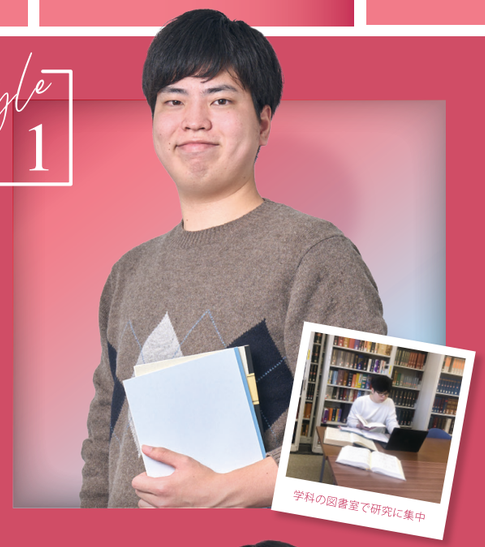
在学生インタビュー

先輩たちは、4年間の学びの中で何を感じ、何を得て、何をめざしているのか。
甲南大学だからこそできる、リアルな体験を聞きました。

Style 1

多彩な内容のリンク・プログラム 不安より興味を優先して正解でした

文学部 日本語日本文学科 4年次　鷲田 丈記さん
兵庫県立御影高校出身


学科の図書室で研究に集中

Q 学科の枠を超えて学んだ感想は？

リンク・プログラムは他学科の科目も体系的に履修できる新制度。私は社会学科の授業で構成されるプログラムに挑戦しました。専門外の学びに不安もありましたが、著名な社会学者の考え方や当時の社会の風潮など、内容も興味深く面白かったです。何より掘り下げて考える力が養われました。

Q 甲南大学文学部の魅力は何ですか？

ミディアムサイズの大学だけに「とにかくどこにでも手が届く」という感じです。ゼミの佐伯教授をはじめ先生方との距離も近くて質問がしやすい！10号館には学科共同の図書室があり、日本語学研究に必要な各時代の辞書や書籍もぎっしりそろっているので、卒業研究もはかどります。

Style 2

自分は自分のままでいいと思えるのは 留学先や大学での挑戦と出会いのおかげ

文学部 英語英米文学科 4年次　森下 紗彩さん
兵庫県・神戸龍谷高校出身


留学生と心通わせる楽しい交流体験！

Q 留学経験で得たものは何ですか？

3年次に英国留学を経験し、国籍や年齢、文化や背景も多様な友人たちと出会いました。この経験を通じて互いの個性や価値観を尊重し合う大切さを実感。思いきって挑戦したことが成長や自信につながったと同時に、自分は自分のままで、自分らしくていいと思えるようにもなりました。

Q 帰国後はどのように過ごしていますか？

シェイクスピアの生家や有名な劇場にも訪れたイギリスでの経験は、杉浦ゼミでの卒業研究にも生かされています。今は、英語を使ったゲームや会話を通じて留学生や学生同士が交流できるLOFTのアシスタントとして活動中。英語をきっかけに仲良くなった人も増え、毎日充実しています。

Style 3

地域課題の解決に挑む そのための実践的な学びが力に

文学部 社会学科 3年次　足立 晴さん
兵庫県立西宮高校出身


里山保全活動で守る！地域の未来

Q 特に印象に残っている授業、その理由は？

1年をかけ調査計画からフィールドワーク、報告書作成まで行う「社会調査実践研究」です。私のクラスでは、「神戸・阪神地域における市民活動の現在」をテーマに調査。NPO活動にも参加し、ずっと興味をもっていたまちづくりに絡めた実践的な学びができました。主体的に動く積極性や行動力も養えたと思います。

Q 大学で得た知識や経験をどう生かしていきたい？

大学の地域プロジェクトなどを通し、地域の課題発見から解決に至るまでの具体的な活動、さまざまな苦労や試行錯誤などを知ることができました。地域の方々が自主的に参加し、長く続けていける取り組みの重要性を実感。さらに学びを深め、まちづくり・コミュニティづくりにかかわる仕事をめざしたいです。

Style 4

心理学の知識を生かせる教員として 教育現場での諸問題にアプローチ!

文学部 人間科学科 4年次　伊藤 ちかのさん
兵庫県立尼崎稲園高校出身


教員採用試験の勉強方法などを発表！

Q 卒業研究はどのように進めていますか？

心理学ゼミに所属し、義務教育期間中に受けた教育が性的マイノリティに対する肯定度に及ぼす影響について研究しています。200人以上の大学生に質問紙調査を行い、その結果を分析して論文にまとめています。実際の教育現場ではどのように伝え教育しているのかにとても興味があります。

Q 卒業後の進路は教育関係ですか？

1年次から教職課程を履修し、並行して小学校教諭一種免許状取得プログラムを受講。必要な単位を修得して免許状を取得し、無事に地元兵庫県の教員採用試験に合格できました。卒業後は小学校教諭として子どもの心に寄り添い、不登校などの問題解決に発達心理学の知識を生かしたいです。

Style 5

「れきぶらまっぷ」を企画作成した 経験のすべてが未来の自分の糧に!

文学部 歴史文化学科 4年次　畑 匡洋さん
尼崎市立尼崎高校出身


仲間と作成した「れきぶらまっぷ」

Q 特に思い出深い大学での活動は？

大学周辺の歴文的ポイントを紹介した「れきぶらまっぷ」の企画作成です。甲南大学父母の会・学生GPへの支援申請、現地に足を運ぶことにこだわった情報収集、コメント作成や編集作業など、歴らぼ地図班と有志の歴文生で完成させました。自分の将来を決めるターニングポイントになった体験でした。

Q 歴史文化学科の一番の魅力は？

学生が主体となり先生方とともに活動しながら実践的に学ぶ「歴らぼ（歴史文化らぼ）」があること！地図班や編集部での活動、近代建築など歴史的な場所での巡検（フィールドワーク）などを通じて、自分の趣味嗜好まで覚えてもらえるアットホームさはこの学科ならではの魅力です。

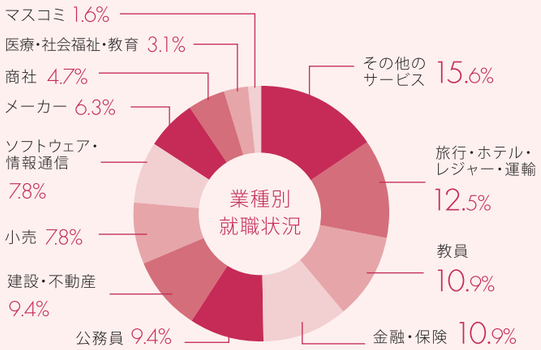
甲南大学だから実現できる、理由がある

KONAN DATA
［文学部 編］

甲南大学文学部の先輩たちが掴んだ未来を、就職関連のデータから紹介します。

業種別就職状況…2023年3月卒業生　※小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。　主な進路…2021～2023年3月卒業生

日本語日本文学科



主な進路

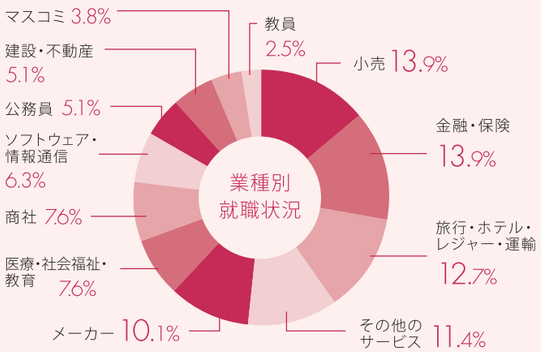
就職先

- 愛知県教育委員会
- イオンリテール（株）
- （株）池田泉州銀行
- 大阪市役所
- 大阪府教育委員会
- 香川県教育委員会
- （株）関西丸和ロジスティクス
- 神戸市教育委員会
- 国土交通省近畿地方整備局
- 吹田市教育委員会
- 住友生命保険（相）
- 生活協同組合コープこうべ
- 積水ハウス（株）
- タカラスタンダード（株）
- （株）但馬銀行
- ＴＨＫ（株）
- 日本年金機構
- 日立建機日本（株）
- 兵庫県教育委員会
- 兵庫県警察本部
- 兵庫県庁
- ニチイ学ストラスト・ビジネスサービス（株）
- （株）未来屋書店
- ユアサ商事（株）
- 横浜市教育委員会

大学院進学先

- 大阪教育大学大学院
- 大阪大学大学院
- 甲南大学大学院

英語英米文学科



主な進路

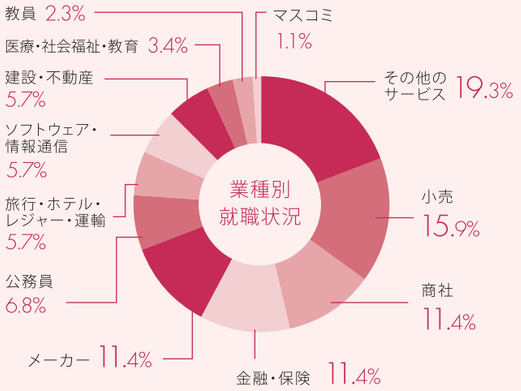
就職先

- 尼崎信用金庫
- アルフレッサファーマ（株）
- 池田市役所
- （株）エヌ・ティ・ティデータ関西
- 愛媛県教育委員会
- 岡山県教育委員会
- （株）ＪＡＬスカイ大阪
- 住友生命保険（相）
- 積水ハウス（株）
- 日本製鉄（株）
- 日本放送協会（ＮＨＫ）
- （株）ニトリ
- 日本生命保険（相）
- （株）日本旅行
- （株）阪急阪神百貨店
- （株）百十四銀行
- 兵庫県教育委員会
- 兵庫県庁
- 富国生命保険（相）
- （株）マイナビ
- （株）丸善ジュンク堂書店
- ニチレイフレッシュ・スタッフィー証券（株）
- 養父市役所
- 読売新聞社
- （株）良品計画

大学院進学先

- 関西学院大学大学院
- 甲南大学大学院
- 大阪大学大学院

社会学科



主な進路

就職先

- （株）池田泉州銀行
- 伊丹市役所
- 伊藤ハム（株）
- 稲畑産業（株）
- 大阪国税局
- （株）大塚商会
- （株）近鉄百貨店
- グローリー（株）
- 神戸市教育委員会
- 神戸市役所
- 小林製薬（株）
- （株）住友倉庫
- 積水ハウス（株）
- 第一生命保険（株）
- 大王製紙（株）
- ＴＯＡ（株）
- 日本年金機構
- （株）ノエビア
- （株）パソナグループ
- 兵庫県教育委員会
- 兵庫県警察本部
- 兵庫県庁
- （株）ファーストリテイリング
- （株）星野リゾート
- （株）村田製作所

大学院進学先

- 甲南大学大学院

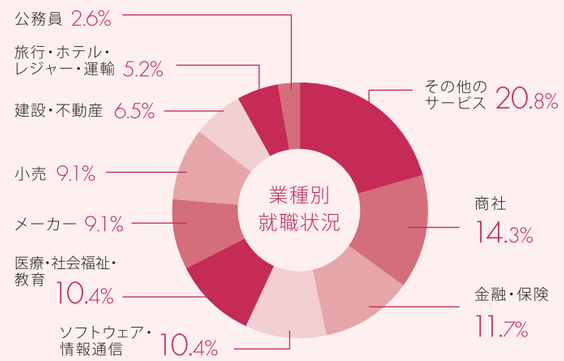
社会で必要な力を磨き、多様な将来へ

文学部では学生各自が専門テーマをしっかり学び、卒業研究を仕上げる過程において、考える力・伝える力など社会人に求められるさまざまな能力を身につけることができるので、卒業後は幅広い業界・業種・職種で活躍することが可能です。

文学部 卒業生就職率

98.6%（2022年度）　97.9%（2021年度）　95.8%（2020年度）

人間科学科



主な進路

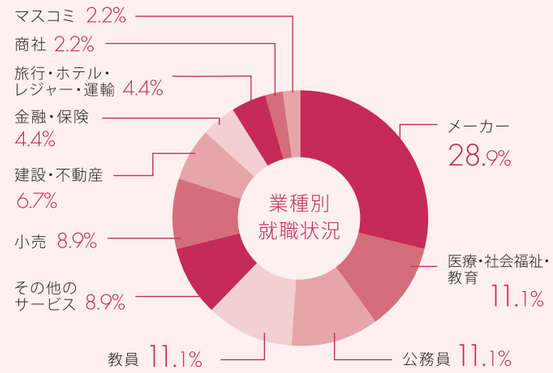
就職先

- あいおいニッセイ同和損害保険（株）
- 尼崎信用金庫
- 大阪府教育委員会
- 岡山県教育委員会
- 加藤産業（株）
- 高知県教育委員会
- 神戸市役所
- 国土交通省四国地方整備局
- 埼玉県教育委員会
- 堺市役所
- 大和ハウス工業（株）
- 高砂市役所
- （株）竹中工務店
- （株）中国銀行
- （独）地域医療機能推進機構
- トラスコ中山（株）
- 日本毛織（株）
- 日本郵便（株）（日本郵政グループ）
- （株）パソナグループ
- 阪急電鉄（株）
- 姫路市役所
- 兵庫県警察本部
- 法務省
- ニチイ学ストラスト・パナソニックファイナンス（株）
- 明治安田生命保険（相）

大学院進学先

- エディンバラ大学大学院
- 甲南女子大学大学院
- 甲南大学大学院
- 神戸松蔭女子学院大学大学院
- 大阪経済大学大学院
- 追手門学院大学大学院
- 東洋英和女学院大学大学院
- 兵庫教育大学大学院
- 名古屋大学大学院
- 鳴門教育大学大学院

歴史文化学科



主な進路

就職先

- 愛知県教育委員会
- 尼崎市役所
- 伊丹市役所
- （株）大塚商会
- 岡山県教育委員会
- 香川県庁
- 川重明石エンジニアリング（株）
- 近畿農政局
- 高知県教育委員会
- ＪＫホールディングス（株）
- シャープマーケティングジャパン（株）
- 生活協同組合コープこうべ
- （株）但馬銀行
- トーホーグループ（（株）トーホー）
- 徳島県商工会連合会
- 日本食研ホールディングス（株）
- （株）ＰＡＬＴＡＣ
- 兵庫県教育委員会
- 兵庫県警察本部
- 兵庫県庁
- （株）みなと銀行
- （株）村田製作所
- （株）ＭｏｎｏｔａＲＯ
- 山崎製パン（株）
- （株）ロック・フィールド

大学院進学先

- 甲南大学大学院
- 兵庫教育大学大学院

GRADUATE'S INTERVIEW



学んだ「Life is a series of a presentation」という言葉を胸にステップアップできるようチャレンジを続けます

京セラ株式会社 勤務
本間 新吾さん　文学部 英語英米文学科 2020年卒業

大学の留学生との交流の場"Global　Zone"で国際文化に触れる面白さを知ることができ、就職活動中に国際経済への興味がわき、海外で働く可能性がある京セラ株式会社に入社しました。ここは、チャレンジ精神を大切にしてくれる会社です。働く中で最も大事にしている事はGlobal Topicsの授業で教わった「Life is a series of a presentation」という言葉です。国内で電子部品を扱う営業を担当していましたが、積極的に自己表現をする姿勢を評価いただき、入社4年目の25歳で米国に研修生として赴任することができました。少しでも早く赴任先の米国子会社との協業をリーディングする人材になれるよう努めます。